



新しい時代の

「選ばれるまち」へ

須賀川市長 橋本克也

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を振るい、私たちの生活や経済活動に深刻な影響を与え、全てが一変しました。

私たちは、この苦難の中、「新しい生活様式」を取り入れ、感染防止対策を講じながら、危機を乗り越えようとして取り組んできました。引き続き、市民生活と地域経済を維持するために、各種施策に鋭意取り組んでまいります。

今年は、感染症の影響により延期となった「東京2020五輪」が開催される予定であり、本市出身の相澤晃選手が、陸上競技1万メートルの日本代表選手に内定しました。1964年の東京五輪マラソン競技銅メダリストの岡谷幸吉選手の故郷であり、第二の岡谷育成を目指してきた本市にとっては、相澤選手の五輪出場により、長年の悲願が叶うこととなります。五輪の舞台でも、相澤選手の不屈の走りが、57年前の岡谷選手のように日本中に大きな感動を与えてくれるものと確信し、市を挙げて全力で応援したいと考えております。さらに、聖火リレーでは、57年前と同じ「サルビアの道を復活させ、聖火のごとく真っ赤に燃え上がるサルビアとともに、市民一丸となって、聖火リレー、そして東京2020五

輪を盛り上げてまいります。

また、今年は、東日本大震災から10年の節目の年となります。昨年は、「風流のはじめ館」と「須賀川特撮アーカイブセンター」がオープンし、須賀川市民交流センター t e t t e は、オープンから2年を待たずに、来館者数が100万人を達成しました。

震災以降、復旧・復興を経て「発展期」へと歩みを進めておりましたが、一昨年の東日本台風では再び甚大な被害を受けました。第一保育所や須賀川アリーナなど被災した公共施設は再開することができましたが、引き続き、災害復旧・復興を最優先に、防災・減災対策と、新たなステージに向けた取り組みを推進してまいります。

現在、本市では、「第8次総合計画」や「第2期市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基に、SDGsや公民連携など新たな施策に取り組んでいます。今年は、「新しい日常」を定着させながら、新しい時代を切り拓き、これまで以上に、あらゆる人に「選ばれるまち」となることを目指してまいります。また、「ふるさと須賀川」への愛着や誇り、「シビックプライド」の醸成につながるよう、シティプロモーションにも鋭意取り組んでまいりますので、引き続き、市政に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。



市民とともに歩む

議会を目指して

須賀川市議会議長 五十嵐伸

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。令和3年の年頭に当たり、須賀川市議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、本来であれば、東京2020五輪が開催され、国内外の多くの人が交流を持ち、活気溢れる一年となるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、緊急事態宣言が発令されるなど、市民生活に深刻な影響を与えた一年でした。

そのような中、市議会といたしましては、新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算審議等を行うため、5月及び7月に臨時会を開催するなど、議事機関としての議会の役割を積極的に果たしてまいりました。

この間、新しい生活様式に沿った、制限のある議員活動とはなりましたが、各議員が、市民の声に耳を傾け、地域医療に関する問題、営業自粛などによる経済活動の停滞の問題、休業を余儀なくされた小・中学校などの教育問題などに取り組んできたところであります。

これからも、市民とともに歩む議会として市民に

寄り添い、議会活動の中で議会や各議員に寄せられたご意見を市政に反映させてまいりる所存であります。

一方、コロナ禍における本市の明るい話題として、昨年は、「すかがわ観光物産館 flatto」、「風流のはじめ館」、「須賀川特撮アーカイブセンター」がオープンしました。これらの施設は、コロナ収束後を見据え、市民交流センターも含めた交流の拠点としての役割が期待されるところです。

市議会といたしましても、これらの施設を生かせるまちづくりを目指し、更なる市政発展のため、市民の代表として鋭意努力してまいります。

また、本市出身の相澤晃選手が、昨年12月の「第104回日本陸上競技選手権大会・長距離種目」男子1万メートルにおいて日本新記録で初優勝し、東京2020五輪日本代表選手の内定を得たことは、大変喜ばしいことです。今後のご活躍を大いに期待し、熱く応援してまいりたいと存じます。

結びに、須賀川市の更なる発展と市民の皆様のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。